生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	黄色ブドウ球菌感染症の臨床経過に影響を与える患者背景と病原因子の検討		
1. 研究の目的と方法	黄色ブドウ球菌による菌血症を発症した方の臨床情報と分離された黄色ブドウ球菌の病原性を調査し、黄色ブドウ球菌による菌血症の経過と、患者さんの背景および分離された黄色ブドウ球菌の病原性との関連を明らかにします。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028 年 12 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2018 年 1 月～2022 年 12 月に東京慈恵会医科大学附属病院の細菌検査室に提出された血液培養で黄色ブドウ球菌が分離された 18 歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	血液培養検査から分離された黄色ブドウ球菌	
	(2)試料の取得の方法	検査室に保管されている細菌を使用します。	
	(3)情報の種類	性別、発症時年齢、基礎疾患、投与薬、検査結果（血液検査、画像検査）	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)当施設の研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学内科学講座感染症内科
		氏名	堀野哲也
	(2)当施設の長	東京慈恵会医科大学　学長　松藤千弥	
	(3)当施設の試料・情報の管理責任者	東京慈恵会医科大学内科学講座感染症内科　保科斉生	
	(4)共同で研究を実施する施設とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始日：2023 年 1 月頃～		
【問い合わせ先】	東京慈恵会医科大学　内科学講座　感染症内科 研究責任者：教授　堀野　哲也（ほりの　てつや） 電話番号：03-3433-1111（内線 3721） 対応時間：平日 9：00 ～　16：00		

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。